

## トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年3月11日～2017年3月17日までの推移】

### 【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は、1週間を通して見ると対米ドル、対円で上昇しました。また、トルコの2年国債金利は小幅に上昇しました。16日（現地）に開催された金融政策決定会合では、後期流動性貸出金利を0.75%ポイント引き上げ、11.75%とすることを決定しました。今回の決定はおおむね市場予想通りとなりましたが、一部では、翌月に控えた国民投票での支持を拡大するために金融緩和を行うのではないかと懸念もあったことから、発表後にはトルコ・リラは買われる展開となりました。また外部要因としては米国の利上げペースの加速が警戒されていましたが、FOMC（米国連邦公開市場委員会）の声明文に積極的な利上げを示唆する記述がなかったこともトルコ・リラの上昇を支える要因となりました。

### 【2】今週の見通し

今週は特に重要な経済指標の発表は予定されていません。国内要因としては、引き続き国民投票の結果をめぐる思惑に左右されやすいと考えます。足元の世論調査でも結果はまちまちとなっており、実際の投票まで憲法改正が行われるのか予断を許さない状況となっています。今後も与党AKP（公正発展党）は、広く国民に対して憲法改正への支持を求めるものと考えられます。

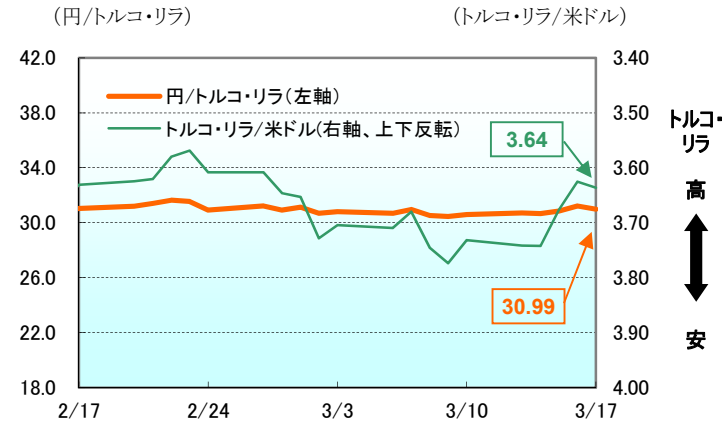
### 【3】主要経済指標

発表日	発表頻度	期間	指標名	データ	(参考) 前回
3/16	月次	-	1週間物レポ金利	8.00%	8.00%
3/16	月次	-	翌日物貸出金利	9.25%	9.25%
3/16	月次	-	翌日物借入金利	7.25%	7.25%
3/16	月次	-	後期流動性貸出金利	11.75%	11.00%

※「主要経済指標」は、資料作成時点のデータを基に作成しております。

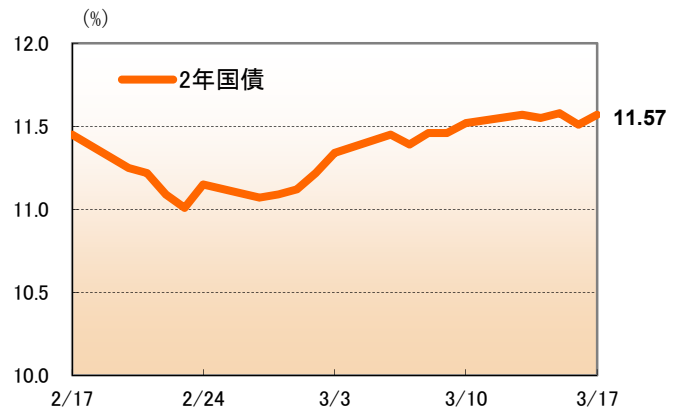
(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

### 【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年2月17日～2017年3月17日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

### 【トルコ 金利推移】 (2017年2月17日～2017年3月17日)



### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>